Ａグループ

にぎやか	・うるさいスペースの中に入り、いたずらをしまくる「いたずら番長」を子どもが捕まえる ←民意を取り入れるため館長／番長は民間公募 ・特設コーナー　市内の開催イベント、映像、展示物 ・リラックスというけど、リラックスさせない！アドレナリン出させちゃう！街へ GO! ・リラックスには飲み物と空調が聞いていること。しかし、“買い物客”を考えるとまず、荷物の預かりは必要。そして、また街に出たくなる仕向けることが良い　＞友だちと話せる　＞クーポンとか雑誌などの購買意欲をかきたてる仕掛け ・荷物預かり、宅配サービス　手ぶらで街に出るため ・自分で持ちこんで豊橋の港をイメージ ・豊橋アピールコーナースペース　地元の工芸家、職人や現代芸術家とのコラボによるモニュメント作り→シンボル ・手書きタイル　エントランス、ホールなどのスペース ・書き込めるボード、意見、感想 ・古本受付　汚れてもいい、テーマを決めて集める　伝言ゲームみたいに伝えるメモ ・情報コーナー　タウン誌など置く ・待ち合わせ（オープンスペース）　時間前に来る、相手の遅れた分の暇つぶし ・情報コーナーに置く POP　情報誌などの商品、サービス紹介　手書きで ・各分野に特化した部屋をいくつか作り内装と本を揃える　例）電車を再現した部屋に鉄道の書籍、本物のイスを配置　体験できる図書館
	・読書、インキュベーション、交流、イベント、暇つぶしなど機能をゾーニングする ・にぎやかな空間と静かな空間を距離と配置で ・西館は静かスペース、東館はうるさいスペース　境目はガラス張りか短いトンネル　東館は汚してもいい本の棚があるし、そもそも壁に落書きしても OK ・水は本物ではなく映像、プロジェクトマッピング　トリック・アート ・外国人向け洋書コーナー　外国にある雰囲気の書店 ・外国人スタッフを置く　たまれるスペース＝談話出来る ・２層の空間につながりを持たせる
しずか	・もしあるのなら点字本の棚 ・書架の近くにその場で本を読めるようにイスを配置 ・ゆっくり、リラックスソファー、くらめ照明、雑誌 ・ビジネス支援の専門書コーナー男性（お父さん）を呼び込む ・目的別のエリア別にテーマを持たせエンターテイメント性のある空間　調べ物　勉強　ゆっくりリラックス ・個人で本を読むスペース ・団体、グループで利用するスペース ・西館にも東館にもイベントごとはあるから完全に防音された the 図書室をつくる ・勉強　明るい蛍光灯、広い机、テーブル

感想

・建物の形から人の行き交う姿が見えてきました。今後、建物の中のイメージを膨らませて参加したいです。
・具体的なアイデアがなかなか浮かばなかった。図書館の利用が足りないということでしょうか。
・ここで出たなるべく突飛なものを入れて月並みな図書館ではなくて活かした図書館ができることを願ってるぜ！
・みんな交流を求めてるんだぜっ
・図書館に「公民館」機能が加わると良いと思った
・【B 班】ユニバーサルデザインへの着目は不可欠、【C 班】誘因効果としてガラス張り、【D 班】図書館はグランドフロアに。ビル全体の客の意外性をつく　　それぞれのアイデアを聞いて改めて大切な要素だと思いました。私は個人的に豊橋を知ってもらう場所として大きく活用していただきたいと思います。豊橋を誇れるスポットづくりを。船や市電など大人や子供も楽しめる遊び心ある図書館が世界でも注目されうるものになるかと思います。